

がん予防のススメ Vol.82

頭頸部がん 「内視鏡検査で早期発見を」



徳島大学病院
耳鼻咽喉科・頭頸部外科
きたむら よしあき
北村 嘉章氏

頭頸部がんは、
首から上の目と

脳を除いた領域、すなわち口、のど、鼻、唾液腺などのがんの総称で、喫煙、飲酒、ヒトパピローマウイルスなどが原因になります。頭頸部には聞こえやバランス、におい、味などの感覚機能と美味しいものを食べる咀嚼・嚥下機能、楽しく会話する音声・言語機能など、日常生活を楽しむために必要な機能が集中していますので、頭頸部がんの治療では根治性だけでなく機能の温存や再建も重要になります。近年は免疫チェックポイント阻害薬、ロボット支援手術、光免疫療法、がんゲノム医療などが導入されています。

早期発見には内視鏡検査が重要ですので、口やのどの違和感や痛み、首の腫れがある方は耳鼻咽喉科を受診してください。



徳島大学病院 がん相談支援センター
がんの相談はこちらへ 相談窓口 Tel.088-633-9438

がん診療連携センター
<https://www.tokudai-ganrenkei.jp>



徳島がん対策センター
<https://www.toku-gantaisaku.jp>